

令和8年度 ESAT-J YEAR 3 採点基準

Part A 音読

評価	採点基準	
	発音と強勢	読む速さや間の取り方
	<ul style="list-style-type: none"> 個々の語の発音が分かりやすく、語や文の強勢が適切で、文章の意味を効果的に聞き手に伝えることができる。 多少の誤りはあっても、聞き手が十分に理解することのできる発音である。 	<ul style="list-style-type: none"> 読む速さが適切で、文章の意味を効果的に聞き手に伝えることができる。 不自然な間があっても、聞き手が十分に理解することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> 個々の語の発音がおおむね分かりやすく、語や文の強勢がおおむね適切で、文章の意味を聞き手に伝えることができる。 発音の誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読む速さが適切ではないことがある（遅い、または一定ではない）が、文章の意味を聞き手に伝えることができる。 不自然な間があり、聞き手にとって分かりにくいことがある。
	<ul style="list-style-type: none"> 個々の語の発音が分かりにくいことが多く、語や文の強勢が適切ではないため、文章の意味を聞き手に伝えることができていない。 常に、発音に誤りがあり、強勢が適切ではないため、聞き手にとって分かりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 読む速さが適切ではないため、文章の意味を聞き手に伝えることができていない。 常に、不自然な間があり、聞き手にとって分かりにくい。
 (解答なし)	<ul style="list-style-type: none"> 個々の語の大部分が分かりにくい発音であり、文章の意味を聞き手に伝えることができていない。 評価するために十分な量の語や文を読んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> 解答全体を通して、読む速さが適切ではなく、不自然な間があるため、文章の意味を聞き手に伝えることができていない。 評価するために十分な量の語や文を読んでいない。

Part B 会話

参考 CEFR-J	採点基準
A2.1	<p>○ 5個全ての問題（4問の解答と1問の質問）において、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて適切な解答をしている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、文を使っている。 ● 文法と語彙を適切に使って、やり取りすることができている。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.3	<p>○ 5個の問題のうち、少なくとも4問において、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて適切な解答をしている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、平易な文を使っている。 ● 文法と語彙に多少の基礎的な誤りがあるが、聞き手が十分に理解することができる。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.2	<p>○ 5個の問題のうち、少なくとも3問において、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて適切な解答をしている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、平易な文を使おうとしているが、多少の誤りがある。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくいことがある。
A1.1	<p>○ 5個の問題のうち、少なくとも1問において、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて適切な解答をしている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、平易な文を使おうとしているが、誤りが多い。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りがあるため、聞き手にとって分かりにくい。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくい。
PreA1	<p>○ まとまりのない語句を並べる程度で、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた適切な解答をしていない。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 限られた単語や表現で答えている。 ● 文法と語彙に誤りがあるため、解答の内容が伝わらない。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手に内容が伝わらない。
グレードなし	<ul style="list-style-type: none"> ● 求められている解答内容から明らかに外れている。 ● 英語ではない、あるいは、英語として通じない。 ● 力を測るための十分な量の発話がない。

Part C ナレーション

参考 CEFR-J	採点基準
A2.2	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、イラストの内容を説明する上で<u>重要な5個のポイントに触れながら、4枚のイラスト全てについて</u>、時間を追って順序立てて説明している。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がみられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文を使っている。 ● 出来事の流れを順序立てて説明するための表現（接続詞、代名詞など）を効果的に使っている。 ● 文法と語彙を幅広く適切に使って、出来事を説明することができる。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A2.1	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、イラストの内容を説明する上で<u>重要な4個のポイントに触れながら、4枚のイラスト全てについて</u>、時間を追って順序立てて説明している。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文を使っている。 ● 出来事の流れを順序立てて説明するための表現（接続詞、代名詞など）を使っている。 ● 文法と語彙を適切に使って、出来事を説明することができる。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.3	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、<u>4枚のイラストを一連の出来事として説明しているが、そのうち、1枚のイラストの説明が不十分</u>である。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使っている。 ● 出来事の流れを順序立てて説明するための表現（接続詞、代名詞など）を使おうとしているが、多少の誤りがある。 ● 文法と語彙に多少の基礎的な誤りがあるが、聞き手が十分に理解することができる。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.2	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、4枚のイラストのうち、<u>少なくとも2枚のイラストの出来事を説明している。</u></p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使っている。 ● 出来事は順番に説明されているが、出来事の流れを順序立てて説明するための適切な表現を使っていない。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくいことがある。
A1.1	<p>○イラストの出来事に触れているが、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた<u>適切な説明をしていない。</u></p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使おうとしているが、誤りが多い。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りが多く、聞き手にとって分かりにくい。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくい。
PreA1	<p>○<u>まとまりのない語句</u>を並べる程度で、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、<u>出来事を適切に説明していない。</u></p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 限られた単語や表現で答えている。 ● 文法や語彙の誤りがあるため、解答の内容が伝わらない。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手に内容が伝わらない。
グレードなし	<ul style="list-style-type: none"> ● 求められている解答内容から明らかに外れている。 ● 英語ではない、あるいは、英語として通じない。 ● 力を測るための十分な量の発話がない。

Part D ショートスピーチ

参考 CEFR-J	採点基準
A2.2	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、三つのヒント、又は自分自身の考えの<u>いずれか一つ</u>を基に、効果的な理由や例などを加え、明確な意見を述べている。補足情報を加え、より詳しい説明を行っている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文を使っている。 ● 理由や例などを関連付けるために、接続詞などを効果的に使っている。 ● 文法と語彙を幅広く効果的に使っている。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A2.1	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、三つのヒント、又は自分自身の考えの<u>いずれか一つ</u>を基に、理由や例などを加え、明確な意見を述べている。補足情報を加えようとしているが、十分に説明できていないことがある。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 文を使っている。 ● 理由や例などを関連付けるために、接続詞などを使っている。 ● 文法と語彙を適切に使っている。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.3	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、三つのヒント、又は自分自身の考えの<u>いずれか一つ</u>を基に、少なくとも一つの理由や例などを加え、意見を述べている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使っている。 ● 理由や例などを関連付けるために、接続詞などを使おうとしているが、多少の誤りがある。 ● 文法と語彙に多少の基礎的な誤りがあるが、聞き手が十分に理解することができる。 ● 発音・話す速さ・間の取り方がおおむね適切で、聞き手が十分に理解することができる。
A1.2	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、三つのヒント、又は自分自身の考えの<u>いずれか一つ</u>を基に、意見を述べ、理由や例などを伝えようとしている。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使っている。 ● 理由や例などを関連付けるために、接続詞などを使っていない。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくいことがある。
A1.1	<p>○コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、三つのヒント、又は自分自身の考えの<u>いずれか一つ</u>を基に、意見を述べようとしているが、その理由や例などを述べていない。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平易な文を使おうとしているが、誤りが多い。 ● 文法と語彙に基礎的な誤りが多く、聞き手にとって分かりにくい。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手にとって分かりにくい。
PreA1	<p>○まとまりのない語句を並べる程度で、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた意見と理由などを述べていない。</p> <p>○主に、以下のような言語的な特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 限られた単語や表現で答えている。 ● 文法と語彙に誤りがあるため、解答の内容が伝わらない。 ● 発音・話す速さ・間の取り方が不自然で、聞き手に内容が伝わらない。
グレードなし	<ul style="list-style-type: none"> ● 求められている解答内容から明らかに外れている。 ● 英語ではない、あるいは、英語として通じない。 ● 力を測るための十分な量の発話がない。